

みやぎ財政運営戦略の取組成果について

財政運営戦略

- 宮城県では、平成26年度から平成29年度の4年間の計画期間とする「みやぎ財政運営戦略」を策定し、「財政の健全化と持続可能な財政運営の実現」と「迅速かつ創造的な復興のための予算の重点配分の実現」を目標に定め、歳入確保と歳出抑制対策を進めています。
- また、「実質公債費比率、将来負担比率の安定化」と「プライマリー・バランスの黒字安定化」を達成指標に掲げています。
- 平成26年度から平成29年度の4年間の計画期間における取組成果と達成指標の状況については、以下のとおりです。

(単位:億円)

取組 成果 (合計)	取組の内容	財政運営戦略策定時の取組見込み額		計画期間における取組効果額 (合計)	
	安定した歳入基盤の確立	14	県税収入等の未収金の縮減:8億円 広告掲載収入等の一層の充実:6億円	32	県税収入等の未収金の縮減:26億円 広告掲載収入等の一層の充実:6億円
	県有資産の活用	27	未利用地等の売却・貸付:11億円 特別会計等の資金活用:16億円	40	未利用地等の売却・貸付:25億円 特別会計等の資金活用:15億円
	特例的な県債の活用	252	退職手当債の活用:144億円 行政改革推進債の活用:108億円	0	税収の伸び等により、財源確保の目途が つき、将来負担軽減のため発行取止
	事務・事業の無駄の排除と徹底した効率化	254	人件費総額の抑制:186億円 予算削減率設定等の継続:68億円	330	人件費総額の抑制:195億円 予算削減率設定等の継続:135億円
	合計	547	(特例的な県債を除いた場合:295億円)	402	

達成 指標 の 状況	実質公債費比率 <small>財政規模に対する公債費等の倍率</small>		将来負担比率 <small>財政規模に対する将来負担額の倍率</small>		プライマリー・バランス <small>公債費－県債</small>	
	H26	14.1%	H26	187.2%	H26	601億円
	H27	14.5%	H27	171.8%	H27	560億円
	H28	14.9%	H28	169.9%	H28	439億円
	H29	14.5%	H29	171.7%	H29	326億円

※将来負担額＝将来にわたり県が負担する地方債等の償還額等

※臨時財政対策債を除く元金ベース。形式収支の影響を除くため、「公債費－県債」により算出

- 歳入確保・歳出抑制対策については、策定時の効果額を上回る効果をあげることができました。(特例的な県債の活用を除く)
- 達成指標についても、戦略策定時点以降、安定して推移しています。